

大河原商業高等学校

校是 文質彬彬 (ぶんしつひんぴん)



1 基本データ

創立：昭和17年
課程・学科：定時制課程・普通科
生徒数：50名
所在地：〒989-1201
柴田郡大河原町大谷西原前154-6
TEL：0224-52-1064
FAX：0224-52-1568

ホームページアドレス：
<https://ogs-nhs.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
ogs-nhs@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
JR東北本線 大河原駅下車徒歩10分
宮城交通 川崎・村田方面 大河原駅前バスプール下車徒歩10分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

夜間定時制で少人数教育！

少人数クラスでのきめ細やかな指導で、あなたの力を伸ばします。
「働きながら学ぶことで自信を持つ生徒を育成し、規律と礼儀を重んじ、責任ある行動のとれる人」を目指します。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校の全日制課程は大正11年に大河原町立実科高等女学校として創立され、幾多の変遷を経て、昭和48年に現在の校名に改称されました。定時制課程は、昭和17年4月に宮城県大河原中学校として開校しました。現在、全日制課程は県内最大規模の商業高校ですが、定時制課程は普通科です。卒業生はすでに合計1,777名にのぼり、各界で活躍しています。

校章は大河原商業高等学校の頭文字「大」を図案化したもので、内容は、二つの半円が商業高校の英語訳 Commercial high School の頭文字で、同時に男女共学を意味し、互いに協力しながら向上躍進する姿を表しています。

(2) 教育方針

〈校是〉「文質彬彬(ぶんしつひんぴん)」
「文」とは外面に表れた美しさであり、「質」とは内面の実質であり、それらが程良く調和し、共に備わっていることを意味します。つまり、品格のある態度・言動等を心掛けるとともに、知性・教養等が豊かで、それらのバランスが取れた人間を目指すことです。

<教育目標>

「生徒一人ひとりが心豊かで、薫り高い芸術文化の創造者になるとともに、社会に貢献できる人間を目指す」であり、その具体的な目標としては、次の5点です。

<具体的な目標>

- 1 教養・人格・心身のバランスが取れた人間
- 2 生命の尊重
- 3 責任と規律の重視
- 4 勤労意欲の向上
- 5 基礎基本の習得

<重点目標>

- 1 確かな学力の保障と発展
 - ・ICTの有効活用による「わかる授業」と知識の用途の明示
 - ・主体的・対話的で深い学びに結び付く学習指導
- 2 言語活動の充実
 - ・コミュニケーション能力の育成
 - ・主体的に発信する態度と相手に意思を伝えられる能力を養う
- 3 自主性のある生徒の育成
 - ・リーダーシップの育成
 - ・積極的に参加する意欲の育成
- 4 部活動の充実
 - ・生徒と寄り添う姿勢と信頼関係
- 5 進路指導の発展を見据えた指導
 - ・ICTを活用した基礎基本の習得
 - ・早い段階での進路目標の設定
- 6 防災教育と健康、安全指導の充実
 - ・安心安全の環境づくり
 - ・緊急時の対応と外部機関との連携
- 7 心のケアの充実
 - ・教育相談とスクールカウンセラー・ソーシャルワーカーの活用
 - ・必要な情報の共有とプライバシーの保護
 - ・孤立させない環境づくり
- 8 開かれた学校づくり
 - ・ボランティア活動の充実
 - ・対外的な行事の参加

(3) 教育課程の特徴

カリキュラムは普通科としての科目が中心ですが、商業科目も各学年で学びます。ホームルームを除いて各学年で19単位ずつ履修し、必要な単位数を修得すると卒業できます。

夜間定時制という特性から、夕方5時30分から4時間授業です。

検定試験を受験する生徒もいます。授業で学んだことをさらに深めて、ビジネス文書検定試験等にチャレンジしています。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

主な学校行事は以下の通りです。

- 入学式、対面式、部活動紹介、親睦交流会 (4月)
- 修学旅行、I 期中間考査、生徒総会、授業公開① (5月)
- 仙南定通体育大会、県定通体育大会 (6月)
- I 期期末考査、生徒会行事 (7月)

- 生徒の集い (9月)
- II 期中間考査、遠足、生徒会役員改選、生徒会行事、授業公開②、生活体験発表会 (10月)
- II 期期末考査 (12月)
- 学年末考査、予餞会、同窓会入会式 (2月)
- 卒業式 (3月)

昼間仕事をしている定時制課程の生徒の悩みは、学校で過ごす時間にゆとりが持たず、生徒会行事や部活動に時間を割けないことです。

しかし、生徒会役員を中心にそれぞれの生徒が日頃の仕事や社会での経験を生かし、先輩・後輩と一緒に様々な行事に取り組みます。現在は、年2回の生徒会行事や遠足、予餞会など楽しい行事が行われています。

部活動の運動部には卓球、バスケットボール、バドミントン、柔道があり、毎年6月に行われる仙南大会や県大会に向けて活動しています。この他、文化部では読書、ワープロ、イラストなど自分の興味関心を生かす活動をしています。

秋には「定時制・通信制生徒の集い」「生活体験発表会」といった県内の他の定時制・通信制の生徒達との交流を深める活動も行われています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧 (過去3年間、進学者・就職者数)

進路	H30	H29	H28
大学	1	0	0
短期大学	0	0	0
専各学校	2	0	0
就職(県内)	6	5	6
就職(県外)	1	0	0
その他	3	2	3
卒業生計	13	7	9

主な進路先 (平成31年3月卒業生)

() 内は人数 (1) は省略。

<大学>

放送大学

<専修各種学校>

宮城県立白石高等技術専門学校、専門学校デジタルアーツ仙台

<就職>

日産プリンス宮城販売(株)、トーカドエナジー(株)白石工場、(株)ホテル佐勤、(株)坊源、サンアイパック(株)仙台工場、(株)IHI、(株)イトーチェン

3 入試情報

本校の求める生徒像及び選抜方法等の詳細については、「求める生徒像・選抜方法一覧」をご覧ください。

(1) 第一次募集について

イ 募集定員及び各選抜における選抜人数等

学 科	募集定員	選抜人数等			
		共通選抜		特色選抜	
		割合	人数	割合	人数
普通科	40	50%	20	50%	20

ロ 選抜順序

<普通科> 共通選抜 → 特色選抜

ハ 第2志望とすることができる学科・コース なし

ニ 共通選抜及び特色選抜について

共通選抜

学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。

相関図での学力検査点及び調査書点の比重

<普通科> 学力検査点：調査書点 = 5：5

特色選抜

学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
普通科	39点 ※国語、数学、社会、英語、理科の全学年の評定を0.2倍、音楽、美術、保体、技家の全学年の評定を0.4倍	125点 ※全教科の得点を0.25倍	面接 160点 ※個人面接、15分程度	324点

(注) 倍率1倍については、記載を省略しています。

(2) 第二次募集

次の検査の点数を基に、総合的に審査し、選抜する。

学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
普通科	225点 ※社会、理科、音楽、美術、保体、技家の全学年の評定を2倍	150点 ※国語、数学、英語各50点満点	面接 3段階評価 ※個人面接、15分程度	375点

(注) 倍率1倍については、記載を省略しています。

3) 過去の入試実施状況について (参考)

過去3年間の学科コース別・前後期選抜別の出願者数・合格者数

	年度	前期選抜			後期選抜		
		H31	H30	H29	H31	H30	H29
普通科	出願者数	7	10	1	6	10	10
	合格者数	7	8	0	6	7	6

(4) 令和元年度転編入学試験について

日程	対象学年	試験科目等
令和元年6月～12月随時	全学年	国・数・英・面接
令和2年3月18日	新2・3・4学年	国・数・英・面接

4 写真で見る学校生活

